

# しまびと元気まつり2016が開催されました

12月11日(日)、トキのむら元氣館で「佐渡に元氣を広げよう!しまびとみんなが大家族」伝えて・ひろげて・つなごろう」をテーマに、今年で11回目となる、しまびと元氣まつり2016が開催されました。

このまつりでは、自分が元氣になり、家族や仲間元氣のおすそ分けをして、地域全体が元氣になる「元氣の循環」を目指して活動している市民グループ「しまびと元氣応援団」が一斉に集まり、各コーナーを通して



会場全体に元氣の輪が大きく広がる!!

て、グループ活動を紹介しました。

ほかに歯の健口をわかりやすく考える紙芝居「十休さん、歯なしにならない話」の上演や、みんなが音楽に合わせて楽しく運動を行うなど、見て・聞いて・参加して、会場全体が楽しい雰囲気にも包まれ、元氣の輪が大きく広がりました。



健口をみんなで考える紙芝居の上演



音楽に合わせて楽しく運動

# しまびと元氣まつりの会場で「佐渡8020健口シニア表彰」が行われました

佐渡8020健口シニア表彰として、満80歳以上の方で、現在20本以上自分の歯があり、治療が必要なむし歯が5本以下でひどい歯周病がなく、健康な生活を送っている高齢者を対象に候補者を募集したところ、84人の方からご応募をいただきました。

次の方々が最優秀賞、優秀賞に選ばれ、しまびと元氣まつりの会場で表彰を受けました。そのほか応募された80人の方には奨励賞が授けられます。

おめでとうございます。

- 最優秀賞 (佐渡市長賞)  
渡辺 豪雄 様 81歳 (小木町)
- 優秀賞 (佐渡歯科医師会長賞)  
古家 年彦 様 98歳 (真木)  
山本 ユミ 様 83歳 (小木町)
- 優秀賞 (佐渡歯科衛生士会長賞)  
土屋 チヅ子 様 80歳 (新穂青木)

受賞者は、健康な歯が多く、日ごろから関心を持って歯の手入れをしており、日常生活を過ごされています。

「健やかな口」と書いて「健口(けんこう)」と読んでいます。歯や口の

健口は、ここらと体の健康を支える大きな柱であり、生き生きとした健やかな人生を送るために欠くことのできないものです。

生涯、自分の歯で食べる楽しみを味わえるように、日々の手入れを心がけ、お口の健口を保ちましょう。



受賞された渡辺豪雄さん(中央)と古家年彦さん(右から2番目)

お問い合わせ

市役所市民生活課健康推進室  
☎ 63-3115